



題字 小川 東州

JAICO 一般社団法人日本産業カウンセラー協会北海道支部

〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目1番地5 札幌ホワイトビル3階  
TEL 011-209-7000 FAX 011-209-7011  
ホームページ <http://www.do-counselor.jp>

## 第10回北海道支部総会

平成 25 年 6 月 22 日 (土) 札幌サンプラザにおいて

「平成 25 年度日本産業カウンセラー協会第 10 回北海道支部総会」が開催されました。

本部から八木副会長、桑原理事をお迎えし、たくさんの会員の皆様にも出席をしていただき、滞りなく北海支部総会が無事に終了しましたことをここにご報告いたします。

### ■ 第一部 開会にあたり、北海道支部 永井義信支部長より

「私たち現役員」は、協会の 50 年を超える歴史と経験の重みを感じながら支部運営に携さわれてまいりました。

方針としては、地域にとって真に求められる組織を目指す、活動拠点の拡大、活性化、多様化するニーズに対応できる「産業カウンセラー」の専門性と独自性を確立し、激変する時代に的確に対応していく。そのツールとして、育成のためのロードマップを活用し、螺旋状にレベルアップを図ってきたわけです。

そのおかげで、養成講座で養成した方々が、育成システムにのっかって、支部認定カウンセラー・支部認定講師・養成講座実技指導者へと皆様に活躍の場を提供しながら、まさに「循環し螺旋状に、能力アップ」を図っていただきました。その結果、外部からの信頼を勝ち得、今日へとつながりました。

さて、一般社団としての幕開けの年は、アベノミクスへの期待による、円安、株高に始まり、その後の株の乱高下等、我々庶民には不安な幕開けになりました。

今、企業・組織は、ますます不透明化する経済情勢と熾烈な競争の中で困難な戦いを強いられています。



桑原理事、八木副会長

日本でも労働者の労働意欲を高めながら仕事のストレスを軽減させる雇用管理の方策を検討しているようですが、まだ端的であり、経済的観点からのストレス研究の進展が期待されると言われており、メンタルヘルスの重要性は次第に社会に浸透しているようです。

社会的要請が強まる中、我々産業カウンセラーへの強い期待と従来以上に高度なレベルの、依頼が多くなっています。

このような状況下では、支部財政基盤の確立と、新しい事業への取り組みが必要です。

本日ご出席の皆様は勿論のこと、600 名を超える会員の皆様全員の、今までに培われた経験、知恵をぜひ北海道支部にお力添えいただきますようお願いいたします。

### ■ 第二部

司会の安井養成講座部長より定員数の確認が行われ、平成 25 年 3 月末の登録会員数 578 名のうち総会出席者 38 名、委任状提出者 289 名の計 327 名が出席となり、支部規定 16 条に基づき正会員数の過半数の出席が確認され総会成立の報告がなされました。

続いて山村副支部長より、平成 25 年 5 月 25・26 日に開催された全国大会（本部総会）の報告がありました。

総会では代議員と委任状で 171 名の出席があり、議案が 1 つ 1 つ丁寧に審議され、いくつかの質問や提案はありましたがほぼ満場一致で承認されましたとの報告がありました。

支部規定 15 条に基づき、議長に永井支部長が就任し総会が開始。



永井義信支部長



総会風景

議事録署名人には、佐藤 篤輝さん 横山 都子さんが指名されました。

はじめに、平成 24 年度の事業報告と収支決算報告（第 43 回通常総会にて承認済）が山村副支部長と佐久間総務部長よりありました。

監事の十川さんより「4月18日に監査を実施した結果、関係帳簿・書類、現金を含め、内容は適正に処理されていると認められました。」と監査報告が行われました。

続いて議案審議に移りました。

- 第 1 号議案：平成 25 年度事業計画（案）及び収支予算（案）が提示され、拍手によって承認されました。
- 第 2 号議案：支部規程の変更が提示され、拍手によって承認されました。
- 第 3 号議案：平成 25・26 年度の北海道支部役員の改選が提示され、拍手によって承認されました。

### ■第三部 八木 康之副会長による講演 「支部運営の経験から見る協会の課題」

関西支部で 8 年間副支部長として支部運営に携わったご経験から、今後の本部と支部の課題を 30 分という短い時間でしたがご自身がカウンセラーになろうと思ったきっかけを交えて、楽しくお話をしてくださいました。

3 回目の来道で、（最初は新婚旅行だったそうですが）とても楽しみにして来ましたと優しい語り口で講演が始まりました。

昭和 40 年代の後半、日本の経済は様々な事件はあったが上向きになっていて、多くの職場で雇用が必要になった。

しかし、工場など労働条件の過酷な職場では、退職が多くなり人がどんどん入れ替わる安定しない職場環境であった。

そんな折に、会社のトップがロジャーズの積極的な傾聴などを会社の管理職研修に取り入れた。その当時は人の話を聞いてそれを受止めるという感覚に非常に抵抗感を持つ人が多かったが、一部の社員には強く印象に残り、退職を前に今後のことを考えるときに「ロジャーズの考え方」が浮かび研修時に先生から「いいセンスをしているな」と褒められたこともありカウンセリングの勉強を通信講座で始めカウンセラーの道に入ったそうです。

先の総会で関西支部の副支部長から協会の副会長になられ、中期の課題を担当されることになったとのことで 5 つの課題を挙げられました。

・会員の問題 ・養成の問題 ・財務・財政の問題 ・事業推進 ・組織の問題

会員の問題では、昨年 3900 名もの試験合格者がありながら、全体としては前年比 4% の伸びにとどまっておろ何故増加しないのか疑問に思う。

また退会者は関西支部では 4% (120 名ほど)あり、退会理由の聞き取りを行ったところ「資格活用場がない」「協会に加入するメリットが感じられない」との回答で仲間として非常に残念に感じた。

資格を取得した後の「人間的な成長を感じたい」という思いに、協会がいかに求められているものを提供していくのが大切になってくる。

財政の問題では公益性と収益性の兼ね合いをどうするのかなど、しっかり考えていかなければいけない。

今回の総会で常勤役員が多く交代することになったが、各支部との関係・全支部の状況を把握して組織としての強化策を図る必要があると考えている。

トップダウンでしっかり統一して行うこと、それから各支部の差異性も大切にしていけることも必要だと思ふと言葉を結ばれました。



## 第 43 回 定時総会の報告

- 日 時 平成 25 年 5 月 25 日 (土) ■場 所 松山市 愛媛県民文化会館
- 出 席 171 名 (120 名委任状出席 内 35 名 議決権行使) 代議員数：314 名 (158 名以上の出席で成立)
- 議 題 1 号議案 平成 24 年度の事業報告及び決算承認の件
  - ・最重点課題は財政基盤の確立と組織づくりと育成制度の改革と事業推進活動の充実
- 2 号議案 平成 25 年度 事業計画及び予算承認の件
  - ・養成育成基盤、会員基盤、事業推進基盤、組織基盤、財政基盤が 5 つの課題
  - ・広報機能の強化
- 3 号議案 25-26 年度 協会役員改選の件
  - 安藤会長 原副会長の退役
  - 河野会長 島中副会長 八木副会長
  - 東専務理事 和田常務理事
  - その他 大幅に入れ替わりました。

活発な質疑応答があり、それぞれの支部が協会に寄せる期待・要望などが交わされました。

白熱の会場の外では、ゆるキャラの「とべっち」が皆を癒してくれました。

また、都市伝説の「蛇口からみかんジュースが出る」の体験も出来ました。

ゆるキャラとべっち



## ◆新任 運営協議委員のご紹介◆

「知らないことが強み」のマインドで、まずやってみましょう!!  
でいきたいと思います!!

会員部部长 兼 事業推進部副部长 大塚 功喜

現在、単身赴任で帯広にありますが、皆さんと一緒に自分自身と戦いながら成長して行きたいと思  
いますので、よろしくお願い致します。

運営協議委員 今井 昭司

すずらんはいつも勉強になるなあと他人事のように読んでおりました。  
まさか自分が広報かとびっくりですが、今までの伝統を大切に、そして更にステップアップした  
すずらんを提供していきたいと思ひます。  
いろいろなお意見、おまちしております。

運営協議委員 藤原 育

相談事業部副部长	福本ふみ子
運営協議委員	金 利紀
	諏訪田綾子
	本村 規子
	宮本 智
	木村 礼子
監 事	澁谷 恵子



これから2年間、みなさまどうぞよろしくお願いいたします。

## ●事務局次長をご紹介します!●

6月1日より正式に事務局職員として勤務させていただくことになりました乙坂です。

長く家電メーカーに在職し、変化の激しい時代に働く社員の環境・処遇には、個人的には非常に  
関心のあるテーマでした。そんなことから協会の活動に少しでもお役に立つことが出来ればと思ひ  
採用に応募いたしました。

試用期間3ヶ月経過した現在は、会員の皆様が非常に勉強熱心で生涯学習的に取り組んでいる  
ことで、とても意志薄弱・飽きっぽい性格の自分には出来ない事だなあと感心しているところ  
です。

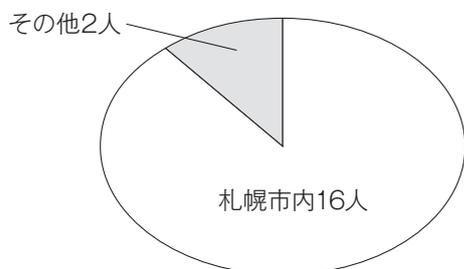
また、多くの企業・団体様にも長いお付き合いもあり、歴史の深さも感じ取ることが  
できました。これからいろいろ行事もあります。事務局として万全を期していきたいと思ひ  
ますが、会員の皆様からのご意見・ご指摘などがございましたらどんどん事務局へお  
知らせください。

# 支部総会 アンケート集計

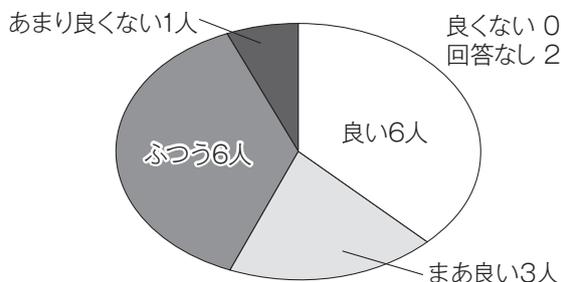
総会終了後に回収したアンケートの結果をまとめましたので、ご報告いたします。

◆出席会員 38名 ◆アンケート回収 18名

## 1. お住まいについて

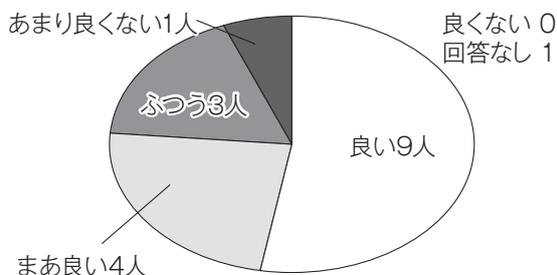


## 2. 通常総会の内容・進行について

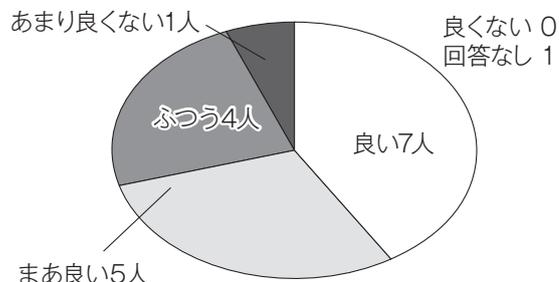


時間がかかり押してしまうので、もっとゆとりをもった時間設定にしたほうがよいのではないかと  
総会の時間は講演を含めて1時間半くらいがよいのではないかと

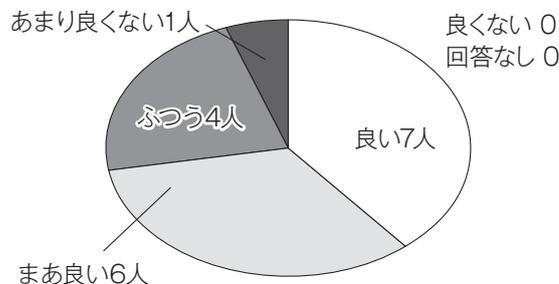
## 3. 平成 24 年度事業の取組状況について



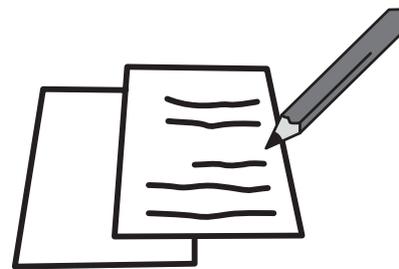
## 4. 平成 25 年度支部方針（案）について



## 5. 平成 25 年度事業計画（案）について



会員部として充足したが、具体的にどのような対策をもっていいのか、現会員数 578 名に対して出席 38 名（6.5%）の現実をどう考えているのか？具体的な発表がないのは残念



## 6. ご自身の支部の活動への参加について、どのようにお考えですか

- ・ 講座の受講を多くしたいと思うが、日程が合わないことや金額面が高いので積極的に参加できていない。
- ・ 可能な限り参加していきます。
- ・ なかなか思いにまかせることなく日々をすごしております。もうしわけございません。
- ・ 中途半端で申し訳ありません。
- ・ 都合つくかぎり研修に参加しステップアップしていきたい。支部の活動についてはまだ未熟ですができることがあれば…。
- ・ 積極的に参加したいです。
- ・ 役割を果たす。
- ・ 出来る限りの状況の中で最大限関わっていききたい。
- ・ 参加することでもっと勉強になるので、そういう参加できる機会があることはとてもうれしいです。

## 7. 今後、支部として取り組むべき課題など、何でも自由にお書きください

- ・ 地域への取り組み、中小企業や福祉関係で働いている人やその経営者に対してもっとメンタルヘルスやパワハラ等の知識や相談にもっと取り組む必要があるとおもう。
- ・ 会員研修費用を減額して参加者をおおくすることが大事ではないか？
- ・ 労働環境が悪い中で過重労働・パワハラなどによるうつ病・自殺等が労災認定数でも増加している昨今、関係機関との連携をさらに強化する必要がある
- ・ シニアカウンセラー受講、受検への詳細な説明の機会を作っていたらありがたいです。
- ・ がん拠点病院に産業カウンセラーの動きもあるので、医療関連講座のようなものがあればうれしい。
- ・ お話にあったような新規の事業推進が進むといいと思います
- ・ 出来る限り会員の声を聴く姿勢だと思います。
- ・ 初めて参加してとても勉強になったので、もっと参加する人が増える取り組みをしてあげるとよいと思いました。

## 特別講演『治療の中心に共感的な愛を置く』

上嶋 洋一先生 (千葉商科大学 非常勤講師)

平成25年6月22日 (土) 13時より、上嶋先生をお招きして、特別講演がありました。

特別講演の感想を寄せていただきましたので、ご紹介します。

初めて、上嶋先生のお話を拝聴できました。

とても優しく、穏やかに語って下さったブレギンの言葉は、カウンセリングに到達点であるのかなあと、少し進路を迷っていた自分には、とても心に響くものでした。

特に、「他者の成長に力を貸す時、実は自分自身の成長を促進しているのである」という言葉に、到達したと思った時点で自分の成長が止まり、援助の力も止まってしまうのかもしれないとハッとすることができました。

(I.F)



## 会員研修「認知行動療法」を受講して

6月9日 (日) の会員研修は北海道医療大学心理科学部・坂野先生による認知行動療法で、去年の通信講座以降、久々の勉強の場だったので緊張感を持ちつつ臨むこととなりました。

私が気づかされたのは、幾つかありますが、一つは未だ通信講座中に何度か指摘された自身の価値観が入ってしまうことです。

今まで傾聴の練習時は自分の価値観は入れないようにと思っても、どこかで相手は心に問題があるからという前提で聴いてしまっていたが、研修では『心に問題があるのは…本当にそうなのだろうか?』というキーワードが提示され、改めて考え直させられた所でした。更に今後の練習の度に活かしていけそうだったのが、発想の転換だったと思われまます。

去年の通信講座中も相手から話を聴くときに心の問題ばかりに注目が行って、何故起こったかを原因を探るということで応答したり質問したりして何とか気づいてもらおうとしていましたが、問題が何故維持されているかを考える、余計な憶測や推測は行わないことが問題解決への方法が見つかるかと教えていただきました。

まだ産業カウンセラーの資格を得たばかりで、ようやく扉を開けた段階ですが、今後も会員研修を通じて自己研鑽に励んで、将来的に職場などで生かせればと思っています。

照井 伸幸

## 平成25年度「メンタルヘルス公開講座」開催(予定)のご案内

平成25年度も「北海道」のご後援の下、  
北海道医療大学 心理科学部 教授 坂野 雄二先生、  
統合的心理療法研究所 所長 平木 典子先生に全面的にご協力いただき下記の日程で  
「メンタルヘルス公開講座」(自殺予防ゲートキーパー研修)を開催することになりました。  
詳細は、直近の「すずらん」等でご案内いたします。

今年度は、特に道内、各地・職域でご活躍の産業カウンセラー協会北海道支部 会員の皆様に、自殺予防対策としての相談技術、「聴く」力の上に「受け取れる」「伝える」力を講義・グループワーク等を通して身につけていただきたいと思います。

又相手を尊重しながら自己主張をする「アサーション」の技術を習得していただくことにより、身につけたスキルを、会員各位が地元・各職域で広く身近な方々に周知していただくことで、多くの自殺予防ゲートキーパーを育成していただくことが開催の大きな目的となっています。

開催各地にてご活躍の会員の皆様、産業カウンセラーとして、活動していただける皆様、是非、積極的なご参加を切にお願いいたします。

### ◆研修日程◆

統合的心理療法研究所 所長 平木 典子先生

演題「アサーションというコミュニケーションーつながり、ケアする関係をつくるために」

- 1) 平成25年 9月22日(日) 13時～16時 旭川 グランドホテル
- 2) 平成25年 9月23日(月) (秋分の日) 13時～16時 札幌 アスティ45

北海道医療大学心理科学部 教授 坂野 雄二先生

演題「未定」

- 1) 平成25年 10月20日(日)13時～16時30分 札幌 アスティ45
- 2) 平成25年 12月 1日(日)13時～16時30分 釧路 キャッスルホテル
- 3) 平成26年 1月12日(日)13時～16時30分 函館 国際ホテル
- 4) 平成26年 3月16日(日)13時～16時30分 北見 ビッツアークホテル
- 5) 平成26年 3月23日(日)13時～16時30分 旭川 グランドホテル

リラックス  
タイムコラム  
52

## クイズ

今回からリラックスコラムは、ちょっとしたクイズコーナーに変身?しようと思います。  
第1回目は 日本語の言葉遣いに関する問題です。  
さあ、軽く挑戦してみてくださいね。解答と解説は次回のすずらんに掲載します。

問題1 次の各文について、その表現が日本語の乱れと言われているものには ×  
言われていないものには ○ を解答欄に記入してください。

- |                          |                              |
|--------------------------|------------------------------|
| <input type="checkbox"/> | 1. 子どもに本を読ませる。               |
| <input type="checkbox"/> | 2. 私も行かさせていただきます。            |
| <input type="checkbox"/> | 3. 英語とか数学とかは好きですが、歴史とかは苦手です。 |
| <input type="checkbox"/> | 4. 明日の予習も終わり、落ち着いてテレビを見られる。  |
| <input type="checkbox"/> | 5. 三歳になって自分で服を着れるようになりました。   |



# 各部からお知らせ

## 相談事業部より ～今年も「働く人の電話相談室」開設します～

世界自殺予防デー（9月10日）から3日間、全国どこからでも無料で受付、仕事・人間関係・生活などの不安や苦しみに全国13支部の産業カウンセラーが対応、当支部では、研鑽をつんだ北海道支部認定カウンセラーが親身になって相談に対応いたします。

悩みを持たれるご本人はもちろん、「仕事に行くのが辛そう」「働き過ぎでは?」など、ご家族やご友人など周りの方についても、また現在働いていない方も、ご相談いただけます。通話料・相談料とも無料です。会員皆さまの職場や知人へのお声かけ等、よろしくお願いたします。

開設期間／9月10日(月)、11日(火)、12日(水)の3日間

受付時間／10:00～22:00

受付電話番号／0120-58-3358

## 行事等のお知らせ①

### 研 修 1

#### 会員研修

##### ◆札幌市「パワハラ」の法律問題」(全4回シリーズ)(3ポイント)

日時：7月22日(火) 18:30～20:00 (1.5時間)

場所：かでの2.7 (1040研修室)

講師：道幸 哲也 (放送大学教授)

定員：40名 受講費用：2,000円

申込締切：7月16日(火)

テキスト：「ワークルールの基礎」

「パワハラにならない叱り方」

(道幸 哲也 著、旬報社) を各自購読してきて下さい

##### ◆札幌市「労働時間管理の法的課題」(全4回シリーズ)(3ポイント)

日時：7月29日(月) 18:30～20:00 (1.5時間)

場所：かでの2.7 (1040研修室)

講師：道幸 哲也 (放送大学教授)

定員：40名 受講費用：2,000円

申込締切：7月22日(月)

テキスト：「ワークルールの基礎」

「パワハラにならない叱り方」

(道幸 哲也 著、旬報社) を各自購読してきて下さい

##### ◆札幌市「ゲシュタルト講座-気づきのワークショップ①」(3ポイント)

日時：9月6日(金) 18:30～20:30 (2時間)

場所：かでの2.7 (1040研修室)

講師：田中 千恵子 (南ソーシャルスキルアカデミー代表)

定員：40名 受講費用：2,000円

申込締切：8月30日(金)

##### ◆札幌市「NLP 入門講座」(5ポイント)

日時：10月14日(月・祝) 9:30～15:30 (5時間)

場所：かでの2.7 (1040研修室)

講師：山田 尚子 (米国NLP協会認定トレーナー)

定員：40名 受講費用：5,000円

申込締切：10月7日(月)

##### ◆札幌市「ゲシュタルト講座 - 気づきのワークショップ②」(3ポイント)

日時：10月25日(金) 18:30～20:30 (2時間)

場所：かでの2.7 (1040研修室)

講師：田中 千恵子 (南ソーシャルスキルアカデミー代表)

定員：40名 受講費用：2,000円

申込締切：10月18日(金)

##### ◆札幌市「NLP講座(テーマ未定)」(5ポイント)

日時：11月4日(月・祝) 9:30～15:30 (5時間)

場所：かでの2.7 (1040研修室)

講師：山田 尚子 (米国NLP協会認定トレーナー)

定員：40名 受講費用：5,000円

申込締切：10月28日(月)

##### ◆札幌市「カウンセリングの進め方—初期の見立て、治療的関係の形成をめぐる—」(5ポイント)

日時：8月25日(日) 9:30～16:30 (6時間)

場所：北農健保会館 (特別会議室)

講師：清水 信介 (トボス心理療法オフィス所長)

定員：30名 受講費用：6,000円

申込締切：8月19日(月)

##### ◆函館市「治療的面接の進め方」(5ポイント)

日時：10月6日(日) 10:00～15:00 (4時間)

場所：サン・リフレ函館

講師：清水 信介 (トボス心理療法オフィス所長)

定員：20名 受講費用：4,000円

申込締切：10月1日(火)

※「ゲシュタルト講座」は①の受講前でも②をご受講いただけます  
※「労働法研修」(全4回シリーズ、道幸講師)は単発でご受講いただけます

# 行事等のお知らせ②

## 研 修 2

### シニア研修

#### 【DVD方式】人間性心理学の理論(K0113) <5ポイント>

日 程：8月4日(日) 9:30~16:30  
会 場：北海道支部 会議室(3階)  
講 師：上嶋 洋一(千葉商科大学 講師)  
定 員：30名  
受講費用：10,000円  
申込締切：7月11日(木)

#### 【DVD方式】雇用環境と人事労務管理(K1000) <5ポイント>

日 程：8月11日(日) 9:30~16:30  
会 場：北海道支部 会議室(3階)  
講 師：八代 充史(慶應義塾大学 教授)  
定 員：30名  
受講費用：10,000円  
申込締切：7月18日(木)

#### 【DVD方式】職業倫理(K0700) <3ポイント>

日 程：8月24日(土) 9:30~12:30  
会 場：北海道支部 会議室(3階)  
講 師：水野 修次郎(麗澤大学 教授)  
定 員：30名  
受講費用：5,500円  
申込締切：8月1日(木)

#### 【DVD方式】教育指導(K0800) <3ポイント>

日 程：8月24日(土) 13:30~16:30  
会 場：北海道支部 会議室(3階)  
講 師：水野 修次郎(麗澤大学 教授)  
定 員：30名  
受講費用：5,500円  
申込締切：8月1日(木)

#### ライフサイクルと発達課題(M1400) <5ポイント>

日 程：9月8日(日) 9:30~16:30  
会 場：北海道支部 会議室(3階)  
講 師：清水 信介  
(トボス心理療法オフィス 所長)  
定 員：30名  
受講費用：13,000円  
申込締切：8月16日(金)

#### 【DVD方式】産業組織心理学(K0900) <5ポイント>

日 程：9月21日(土) 9:30~16:30  
会 場：北海道支部 会議室(3階)  
講 師：渡邊 忠(文教大学 非常勤講師)  
定 員：30名  
受講費用：10,000円  
申込締切：8月29日(木)

#### 【DVD方式】精神医学の概論(K0210) <5ポイント>

日 程：10月5日(土) 9:30~16:30  
会 場：北海道支部 会議室(3階)  
講 師：大西 守  
(社)日本精神保健福祉連盟 常務理事)  
定 員：30名  
受講費用：10,000円  
申込締切：9月12日(木)

#### 面接記録のとり方、事例の書き方、見立て(M1210) <5ポイント>

日 程：11月2日(土) 9:30~16:30  
会 場：北海道支部 会議室(3階)  
講 師：清水 信介  
(トボス心理療法オフィス 所長)  
定 員：20名  
受講費用：13,000円  
申込締切：10月11日(金)

#### カウンセリングプロセス(M1220) <3ポイント>

日 程：11月3日(日) 9:30~12:30  
会 場：北海道支部 会議室(3階)  
講 師：清水 信介  
(トボス心理療法オフィス 所長)  
定 員：20名  
受講費用：7,000円  
申込締切：10月11日(金)

#### クライシスカウンセリング(M1230) <3ポイント>

日 程：11月3日(日) 13:30~16:30  
会 場：北海道支部 会議室(3階)  
講 師：清水 信介  
(トボス心理療法オフィス 所長)  
定 員：20名  
受講費用：7,000円  
申込締切：10月11日(金)

研修申込先 (社)日本産業カウンセラー協会北海道支部  
札幌市中央区北4条西7丁目1番地5 札幌ホワイトビル3階  
電話：011-209-7000 FAX：011-209-7011

振込先 郵便振替 02700-9-1731 (社)日本産業カウンセラー協会北海道支部